

表示名	項目名	当院基準範囲 (又はカットオフ値)	単位	備考	解 説
腫瘍・内分泌					
ミオグロビン	ミオグロビン	男性：154.9 女性：106.0	ng/mL以下 ng/mL以下		心筋梗塞や筋肉の病気で増加します。
トロポニン I	心筋トロポニン I	男性：34.2 女性：15.6	pg/mL以下 pg/mL以下		心筋梗塞で増加します。
CK-MB	クレアチンキナーゼMB	男性： 5.2 女性： 3.1	ng/mL以下 ng/mL以下		
BNP	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド	18.4	pg/mL以下		心臓に負荷がかかると高値となり、心不全などの診断に役立ちます。高齢者や激しい運動後でも高値となります。
KL-6	KL-6	500	U/mL未満		間質性肺炎のとき高値になります。
プロラクチン	プロラクチン（乳汁分泌ホルモン）	男性：3.46～19.40 女性：5.18～26.53	ng/mL ng/mL		脳（下垂体）から分泌されるホルモンの1つです。下垂体の病気の診断に役立ちます。
インスリン	インスリン	1.2～9.0	μU/mL		血糖値を調節するホルモンです。糖尿病の診断に役立ちます。
TSH	甲状腺刺激ホルモン	0.350～4.940	μIU/mL		遊離 T3と遊離 T4は甲状腺で作られるホルモンで、甲状腺の病気の鑑別に役立ち、脳（下垂体）から分泌されるホルモンであるTSHは、甲状腺ホルモンの産生を調節します。
FT3	フリー T3（遊離トリヨードサイロニン）	1.68～ 3.67	pg/mL		
FT4	フリー T4（遊離サイロキシン）	0.70～ 1.48	ng/dL		
ACTH	副腎皮質刺激ホルモン	7.2～63.3	pg/mL		副腎皮質刺激ホルモンは脳（下垂体）から分泌されるホルモンの1つです。コルチゾールは副腎から分泌されるホルモンです。これらは副腎の病気の鑑別に役立ちます。
コルチゾール	コルチゾール	午前：7.07～19.6 午後：2.96～9.77	μg/dL μg/dL		
AFP	α フェトプロテイン	6.92	ng/mL以下		肝臓癌の腫瘍マーカーです。AFPは慢性肝炎や肝硬変でも軽度の増加がみられるため、AFP-3分画の測定で癌による増加かどうかわかります。初期の癌では増加しないことが多いです。
PIVKA-2	PIVKA-2	40	mAU/mL未満		
AFP-L3	AFP-L3分画	10.0	%未満		
CEA	癌胎児性抗原	4.76	ng/mL以下		胃癌、大腸癌、肺癌の腫瘍マーカーです。初期の癌では増加しないことが多く、長期の喫煙で軽度の増加がみられます。
CA19-9	糖鎖抗原19-9	35.43	U/mL以下		膵臓癌や胆のう癌などの腫瘍マーカーです。初期の癌では増加しないことが多いです。良性の肝・胆・膵疾患でも増加することがあります。
CA125	糖鎖抗原125	26.94	U/mL以下		卵巣癌などの腫瘍マーカーです。初期の癌では増加しないことが多いです。子宮内膜症や月経、妊娠などでも増加します。
CA15-3	糖鎖抗原15-3	23.73	U/mL以下		乳癌などの腫瘍マーカーです。初期の癌では増加しないことが多いです。
CYFRA	シフラ（サイトケラチン19フラグメント）	2.1	ng/mL以下		肺癌の腫瘍マーカーです。CYFRAは特に扁平上皮癌で、ProGRPは小細胞癌で増加します。初期の癌では増加しないことが多いです。
ProGRP	ガストリン放出ペプチド前駆体	74.7	pg/mL以下		
PSA	前立腺特異抗原	4.00	ng/mL以下		前立腺癌の腫瘍マーカーです。良性の前立腺肥大と見分けるためにF / T 比が役立ちます。
F-PSA	遊離型前立腺特異抗原				
PSA_F/T	PSA F/T比	26	%以上		
HCV-RNA	HCV RNA 定量	検出せず			C型肝炎ウイルス量をみる検査です。
HBV-DNA	HBV DNA 定量	検出せず			B型肝炎ウイルス量をみる検査です。